



## 校長室から

### 「スマホの虜」<sup>とりこ</sup>となるなかれ

校長 郷野 俊介

#### ■演劇の魅力！！

今年の慈眼祭は11月2日（金）に体育館で、翌3日（土）は午前中に教室劇、午後からは体育館で、2日間に渡って行われた。特に全クラスによる演劇は、初日体育館での1公演と2日目教室劇での2公演、合計3公演実施した。1年1組の「いつもの先生じゃない」、2年1組の「少年たち～Jail in the sky～」、2年2組の「生徒のやる気を取り戻せ!」、3年1組の「ピース」、3年2組の「1週間～君が残したもの～」、全クラスともオリジナル脚本で舞台監督から配役、照明、大道具・小道具、背景画まで全て各クラス生徒の手による作品だった。今年のスローガンは『煌き～燦然と輝く最高のステージを～』、まさに生徒一人ひとりが「光り輝く」最高のステージを観客の皆様提供してくれたと確信している。舞台から伝わってくる緊張感やワクワク、ドキドキ、ステージと観客席が空気を共有する、体感できる、肌で感じるという点では、読書やテレビ等では体験できないものだったし、舞台から客席に流れてくる空気や感情が、そのまま伝わってくる、素晴らしい好演だった。

生徒の皆さん、先生方、大変お疲れ様でした。

#### ■「時間泥棒」の犯人！？

物事には必ず両面があるが、便利さの一方で多くの弊害も指摘されている。「〇〇サイト」と称した「サイト」を介した被害が社会問題化し、いちごっこを繰り返している。危険が予測されるのに安易に手を出すなど、よもや平高生にはいないと信じているが、他にも本人が気づいていない落とし穴がある。一つが「依存症」。単にネットが好きで長時間ネットを使う段階から、止めようと思っても止められない。ネットをしていないと不安でいららるなど、ここまできたら重症で、昼夜逆転や睡眠障害など具体的な症状まで出てくる。もう一つは「時間泥棒」。誰もがおかしいと思いながらLINEのトークが際限なく続く状況は明らかに時間の浪費だし、暇だからと無意識にスマホを手取るのも、自分と向き合い自分の頭で考える時間を奪ってしまっている。他にも学習や睡眠、家族との会話などに充てられるべき時間が奪われていることに気づいていない。「スマホの虜」となるなかれ。

## 地域巡検

10月15日（月）と16日（火）に、世界遺産に登録された平戸市の春日集落へ出向き、現地を散策し、語り部の方から説明を聞きました。地理と歴史それぞれの観点から地元のことをより深く知り、平戸に対する愛情を深めるよい機会になりました。



## 介護職員初任者研修修了式

10月5日（金）に、介護職員初任者研修修了証書授与式が行われました。3年福祉生活系列の生徒6名が無事、研修を終え修了証書を受け取り、一人ひとり決意を述べました。また、平戸市社会福祉協議会事務局長の相知様より激励のお言葉をいただきました。ありがとうございました。



## 平成30年度慈眼祭

11月2日(金)と3日(土)に平成30年度慈眼祭が、テーマを「煌き～燦然と輝く最高のステージを～」として行われました。今年も、全校生徒で劇に取り組みました。全クラス演劇に取り組むのも2年目となり、今年は生徒がオリジナル脚本を作成することから挑戦し、作品を創り上げました。1舞台30分ほどの作品でしたが、バラエティにとんだ作品群となりました。3日の一般公開においては、教室での劇や家庭ボランティア部による食物バザーとお菓子販売、PTAバザー、また教科の発表や展示なども行いました。たくさんの観客の皆さんに来ていただき、本当にありがとうございました。

|          |        |
|----------|--------|
| 平高アカデミー賞 | 3年 2組  |
| 準アカデミー賞  | 2年 1組  |
| 主演男優賞    | 田淵 拓実  |
| 主演女優賞    | 土肥 ひなた |
| 脚本賞      | 2年 1組  |
| 背景画賞     | 3年 2組  |



## 「税に関する作文」の表彰

「税に関する作文」の表彰が11月12日(月)に平戸市役所で行われ、平戸市租税教育推進協議会優秀賞を1年の坂尾望紗喜さんと里崎光さんが、平戸税務署長賞を2年の針尾侑里さんが受賞しました。



## 12月の主な行事

- 4日 (火) 2年修学旅行(～7日)東京方面
- 7日 (金) 平戸よかと講座(1年)
- 12日 (水) 人生の達人セミナー(句会ライブ) ふれあいセンター
- 13日 (木) 平高ガイダンス(1・2年)
- 16日 (日) ノー部活デー
- 20日 (木) クラスマッチ
- 21日 (金) 第2学期終業式